

報道関係者各位

世界最大のジュエリーフェア『香港ジュエリー & ジェムフェア』を主催するUBM社が、一般社団法人日本ジュエリー協会（JJA）との共同プロジェクトとして開催する『ジャパングジュエリーフェア』（JJF）が8月28日から3日の3日間、今年も東京ビッグサイトで開催される。プロバイヤーのための宝飾展示会として各出展社による新作発表はもちろん、ステージイベント、業界セミナーなど様々な企画が用意されている。

ジャパングジュエリーフェア 2018

国内外から 450 社が一堂に集結！
－プロが求める“企画提案のための展示会”－



「プロバイヤーのためのジュエリーショー」をコンセプトに着々と拡大を続けてきた JJF。プロに向けた商談、仕入れのためのビジネスショーというスタンスを取り続けてきた同展は、今回は国内はもとより、中国、香港、台湾、韓国、タイ、ドイツなど 11 の国と地域から 450 社の企業が出展する。

「6・8・9 キャンペーン」として世界最大のジュエリーショー「香港ジュエリー & ジェムフェア」（6月・9月）との連動プロモーションを展開しており、先に行われた6月香港ショーでも JJF 商品カタログの配布や招待キャンペーンなどを会場で行い、海外バイヤーの JJF への誘致活動を積極的に行ってきた。海外の小売店の有力団体のためのデリゲーションプログラムはもちろん、JJF 会場では特に中国人バイヤーには正しい情報を伝えて適切なビジネスを促進することを目的にパールセミナーも開催する。



海外の小売店の有力団体のためのデリゲーションプログラムはもちろん、JJF 会場では特に中国人バイヤーには正しい情報を伝えて適切なビジネスを促進することを目的にパールセミナーも開催する。

JJF はその最大の特長でもある①製品展示、②イベントステージ、③セミナーの3つの構成で開催されるが、今年も新企画、セミナーの拡大などその内容もかなりの充実ぶりがうかがえる。会場内には毎年最新トレンドのジュエリーが所狭しと展示されるが、今年は「ミリオンダーククラブ」、「二十歳の真珠キャンペーン」、「クラフトギャラリー」ゾーンの新設など新たな企画が目白押しだ。イベントステージでは、恒例となったジュエリー最高峰を決める「JJA ジュエリーデザインアワード」やジュエリーファッションショー、さらにジュエリー業界が選ぶ「ウーマンオブザイヤー」など JJF には欠かせないイベントも必見だ。

今年のテーマは“二十歳の真珠（はたちのパール）”

～小売店をサポートする販促ツールの提供も～

今年、特にスポットを当てているのが真珠。JJA と日本真珠振興会のプロモーション「二十歳の真珠（はたちのパール）」を全面的にバックアップしていく。会期初日にはキャンペーンセミナーとして「若年層をターゲットとした販売戦略と真

珠販売の正しい知識」と題してゼネラル真珠（株）の代表取締役、井口孔仁氏が講演。パールファッションショー、さらに来場した小売店には「最新パールジュエリーカタログ」や「二十歳の真珠」キャンペーンポスターのプレゼントなど、真珠の販促キャンペーンを会場でも展開する。

「今年の JJF は“パール”を応援する。二十歳になったらパールデビュー。人生の節目にはいつも“パール”が身近な存在としてある。そんなメッセージを発信することで購買意欲を喚起し、ジュエリー業界全体の活性化につなげたい」（UBM 社・高野プロジェクトマネージャー）と今回の企画に至った経緯を述べた。

共同主催社である（一社）日本ジュエリー協会（JJA）の公式サイトでも、“パール”をテーマにした動画を視聴できる。

（URL : <http://www.jja.ne.jp/>）



1 億円超の高額ジュエリーが集結、『ミリオンダラークラブ』誕生！

今年から新たに企画として「ミリオンダラークラブ」が誕生。「国内で真のファインジュエリーを見る機会が少なくなった」との来場者の声、さらに資産価値として高額ジュエリーを求める海外バイヤーの期待に応えたもので、参考上代1億円以上のジュエリーを提供できる出展社情報を会場ではもちろん、WEBサイトや公式ガイドブックでも紹介。高価格帯のジュエリーを提供できる出展社とのビジネスマッチングをよりスムーズにできるようにサポートしていく。



ジュエリー業界が選ぶ

「第6回“ウーマン オブ ザ イヤー”」に女優の松雪泰子さんが登場



今年で6回目を迎えたジュエリー業界が選ぶ“ウーマン オブ ザ イヤー”。「ジュエリーの輝きのように美しく生きている女性」をコンセプトに、文化・芸能・スポーツ界から年に1度、JJFの主催者である日本ジュエリー協会とUBMジャパンが受賞者を決める企画だ。第1回の米倉涼子さんから永作博美さん、石原さとみさん、上戸彩さん、木村文乃さんに続き、今年は現在NHKの朝ドラにも出演中の松雪泰子さんに決定した。

その授賞式は会期2日目の8月29日（水）に会場内特別イベントステージ行われ、トークショーも予定されている。



ビジネスに直結する業界セミナーがさらに充実！

併催されるセミナーは例年満席が続出するほどの人気があるプロ向けの内容だ。今年は全 24 セッションでさらに追加プログラムも企画されている。

今年のセミナープログラムの特徴としては、「誰に対してのメッセージか」が非常に分かりやすくカテゴライズされており、自社が抱える問題やニーズによって多くの情報収集ができる点にある。例えば小売店向けのプログラムとしては、毎年大盛況の JJA 主催・百貨店および小売店 4 社による“独自性のある店づくり”についてのパネルディスカッションをはじめ、(株) 柏圭・代表取締役社長 田口和也氏による長期的な視点の企業経営についてのセミナー、小規模店舗や工房が展開する新しいビジネスモデルのセミナーなどを開催。さらには時計業界で新風を巻き起こし、今なお拡大を続ける (株) Knot 代表・遠藤弘満氏による宝飾業界にも通じる販売モデル・経営戦略の講演、増加の一途を辿るインバウンド対応として、対中国人旅行者向けの SNS 活用セミナーも開催。購入されたジュエリーをより“魅せる”ための演出としての「ラッピングセミナー」もワークショップ型セミナーとして基礎編・応用編の 2 部構成で実施される。これほど小売店向けのプログラムを多く組んだ理由は国内市場の活性化に他ならない。「一口に“小売店向け”といっても、実際に商売をされている店舗の方々にとって抱えている問題や方向性は多岐にわたる。今回組まれた多くのセミナーが、少しでも問題解決に導く糸口になることを願っている」(主催者)。

他にも JJF ならではの技術系プログラムとして、前回大好評だった日本の伝統工芸とジュエリーに関するセミナーや日本ジュエリーデザイナー協会主催のアートジュエリーの歴史に関するセミナー、JJA が主催する現代アート「超絶技巧」セミナーに加え、技術者やデザイナーの情報交換パーティーも開催される。

また、様々な産業分野の展示会を主催する UBM ジャパンのネットワークを活かした「異業種コラボセミナー」として、2019 年春夏シーズンデザインヴィジョンとジュエリートレンドやライセンスビジネスの成功例、SHIBUYA109 による若年層を取り込むマーケティングセミナーも実施。

出展社からは (株) クロスフォーが、イベントステージを利用した Dancing Stone のプロモーションや今後の展開についてイメージガールモデルと共に紹介するほか、(株) 鈴峯による CAD の導入についての出展社プレゼンテーションも開催される。



女性の活躍はジュエリー業界にも

JJF の新企画として、女性の活躍推進をテーマにしたパネルディスカッションを開催。圧倒的に女性が身に着けることが多いジュエリーをどうしたらもっと魅力的に“魅せる”ことができるのか。女性の感性を活かしたジュエリー業界の更なる可能性は？ どうしたらより女性が働きやすい環境で活躍できる業界になるのか？ など、第一線で活躍している女性経営者やデザイナー、ディレクターが、女性ならではの活躍できる方法について語る。宝飾業界で働く女性にとって活力になる必聴の内容だ。

「クラフトジュエリーギャラリー」新設 差別化商品として注目

今回の JJF で注目されるのは新設パビリオン「クラフトジュエリーギャラリー」。JJF をはじめ日本の宝飾展で本格的にクラフトジュエリーが紹介されるのは今回初めてであり、日本の現在の市場に提案する差別化製品として、まさにぴったりのラインといえよう。クラフトジュエリーは貴金属や天然石を主体として製作されるジュエリーに対して、使用する素材の定義はなく、ステンレス、チタン、樹脂などの異素材も使用して自由に表現する。それぞれの素材の持つ魅力を生かして製作された作品は作家の感性がストレートに感じられ、しなやかでのびやかな世界。素材の価値観だけでなく、カタチの美しさ、遊び心あふれる色や独自の技術も注目。本物、偽物という概念を超えて、もっと気軽に自由に装身具本来の身に付ける楽しさが存在するのがクラフトジュエリーの魅力である。

「9月香港ジュエリー&ジェムフェア」の来場事前登録がJJF会場でも可能に

毎回好評だった世界最大のジュエリーショー「9月香港ジュエリー & ジェムフェア」の来場事前登録の登録代行を今年もJJFの会場で実施。香港フェアの入場受付は毎回長い列ができ、場合によっては1-2時間並ぶこともあるが、事前登録をすることによって、その必要がなくなる。英語が苦手な人でも簡単に登録ができるのがメリット。東5ホール前の登録所で実施予定。

開催概要

名 称：ジャパンジュエリーフェア 2018 (JJF2018)

同時開催：JJA ジュエリーデザインアワード 2018


ジュエリー業界が選ぶ「第6回 “ウーマン オブ ザ イヤー”」、JJF 業界セミナー、

会 期：2018年8月28日(火)～30日(木) 10:00～18:00 (最終日は17:00まで)

会 場：東京ビッグサイト 東5・6ホール

主 催：UBM ジャパン (株)、(一社) 日本ジュエリー協会



 一般社団法人日本ジュエリー協会

後 援：経済産業省、日本貿易振興機構 (JETRO)、日本商工会議所、(一社) 日本真珠振興会、(公社) 日本ジュエリーデザイナー協会、プラチナ・ギルド・インターナショナル (株)、(一社) 日本金地金流通協会、(一社) 日本時計輸入協会、全日本時計宝飾眼鏡小売協同組合、(公社) 日本通信販売協会、(一社) 日本メンズファッション協会

本件に関するお問い合わせ先

※プレスリリース Vol.1 は公式サイトの特設ページでご覧になれます。

<http://www.japanjewelleryfair.com> (「jjf2018」で検索)

JJF 運営事務局 / UBM ジャパン株式会社 広報担当：吉川 青江 (きっかわ はるえ)

TEL:03-5296-1020 E-mail: info@japanjewelleryfair.com

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-8-3 神田 91ビル